

# こんにちは赤ちゃん事業の 円滑な推進について

～宮崎市民生委員・児童委員協議会とともに～

長友保子 米澤真理子（宮崎市保健所）

池田くみ（元宮崎市保健所）

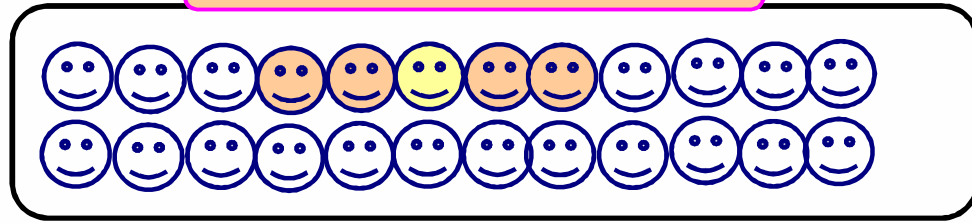
宮崎市民生委員・児童委員協議会



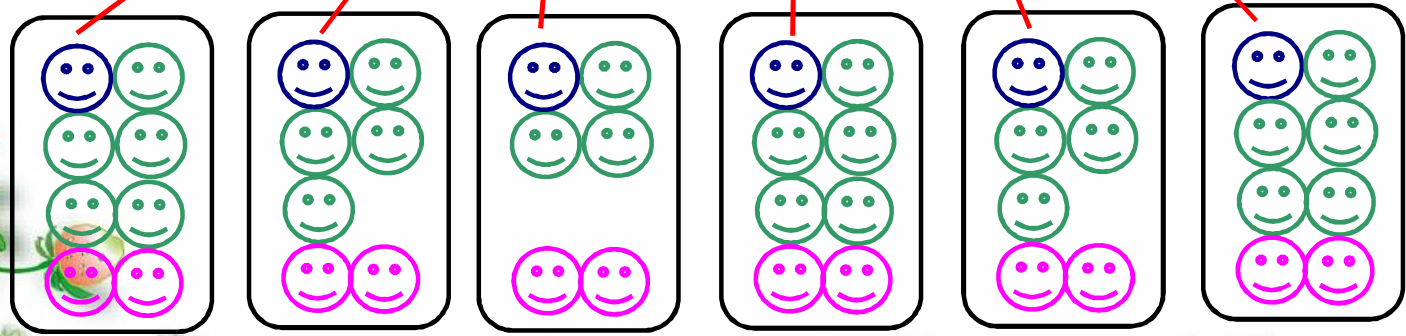
# 「宮崎市民生委員・児童委員協議会」



## 地区会長会



27地区



## 地区定例会

平成22年3月時点

# 事業の流れ

## 健康増進課

- ①名簿抽出し、乳児家庭の住所と担当民協区及び民生委員・児童委員名を照合
- ②民協区毎に名簿作成
- ③担当地区保健師が名簿を確認

⑥事業案内文書を通知・同意

⑧訪問済みの連絡票を回収し、フォローの必要性について地区担当保健師で検討

## 宮崎市民生委員・児童委員協議会

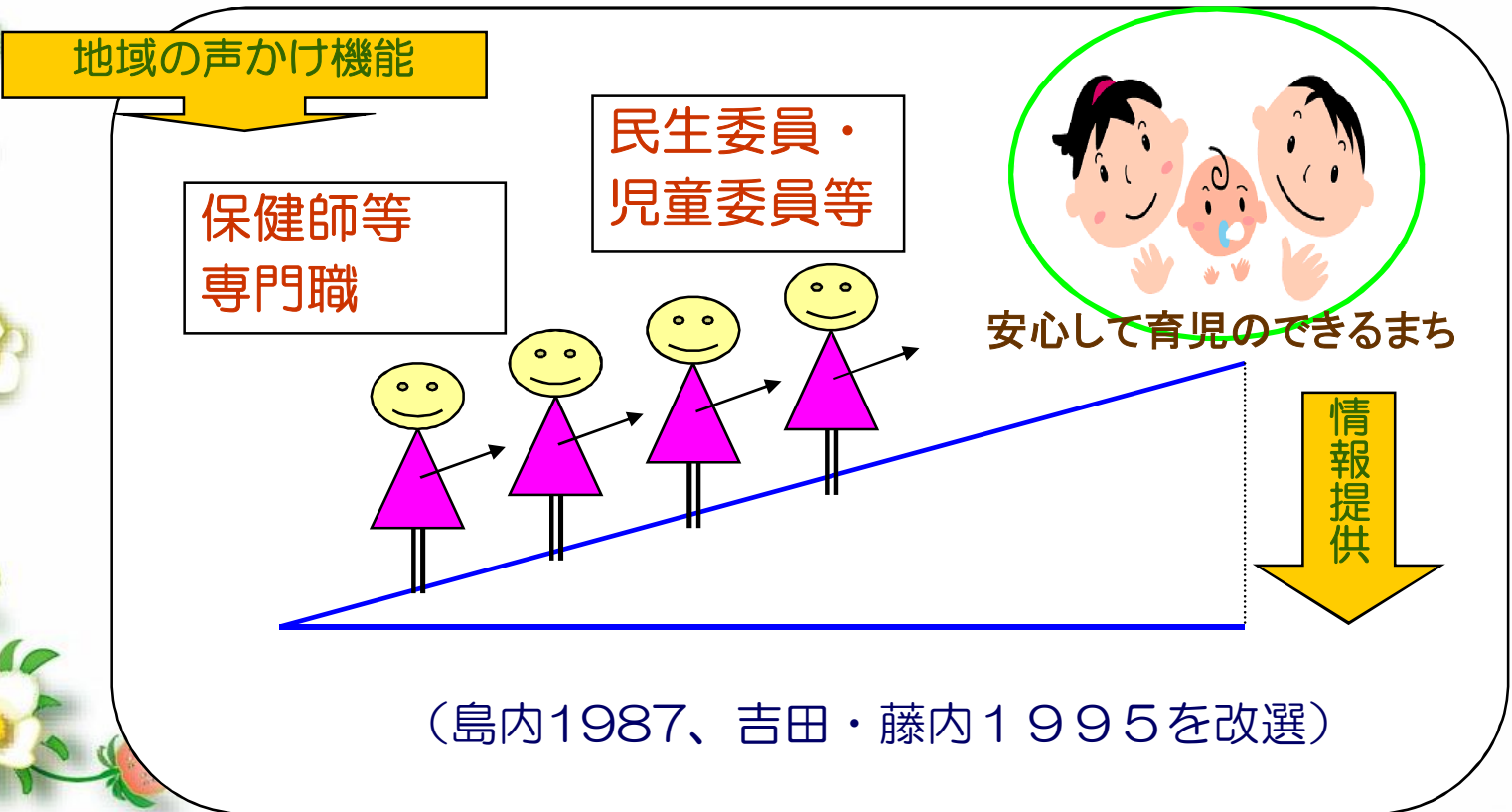
- ④地区会長会へ名簿確認依頼
- ⑤地区定例会に出席・依頼

⑦マニュアルに沿って訪問・記録

## 子ども課や助産師等

⑨必要に応じて、フォロー体制構築

# 図1 安心して育児(育自)のできるまちづくり



## 円滑にするための取組み

①地区会長宅を訪問し、地区の現状を伺いながら、  
事業の推進について協議

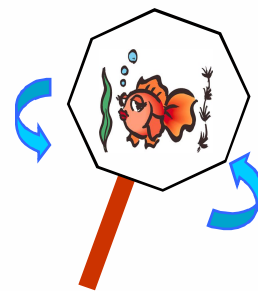
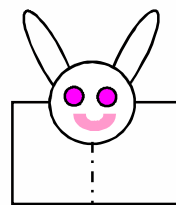
②地区定例会で訪問の効果や今後も期待することについて  
毎月発表



③乳児家庭を訪問することで民生委員・児童委員が把握された育児の悩み等に地区担当保健師が対応し、結果をまた民生委員・児童委員へ報告

④研修を民生委員・児童委員等が楽しめる内容で企画・実施

『手作りおもちゃの作成』



⑤周知ポスターに「こんにちは赤ちゃん事業を受けられた  
家庭からの喜びの声」を導入

夫の転勤で  
知り合いもない  
ところ、民生委員  
・児童委員さんが  
仲介してくださり  
お友達が出来ました



民生委員さんが  
会うたびに体調  
を気遣ってくだ  
さり、心が温ま  
ります。

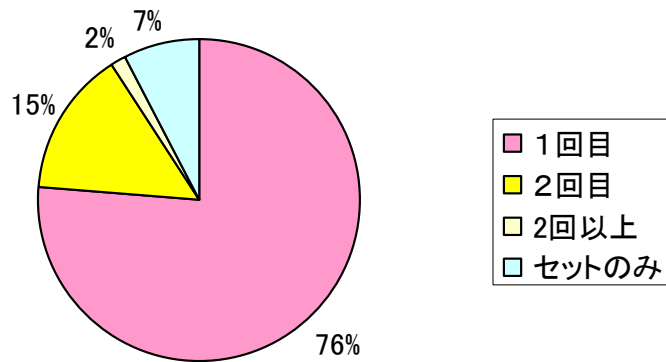
⑥お礼文書の配布

## 結 果

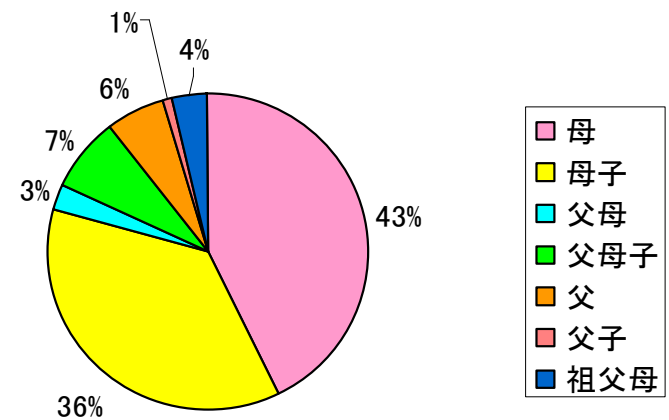
平成21年度依頼数：3,478名

平成21年度返却数：3,488名 フォロワー者：32名

### 何回目の訪問で会えたか？



### 誰と訪問で会えたか？



自治会加入も  
勧めている

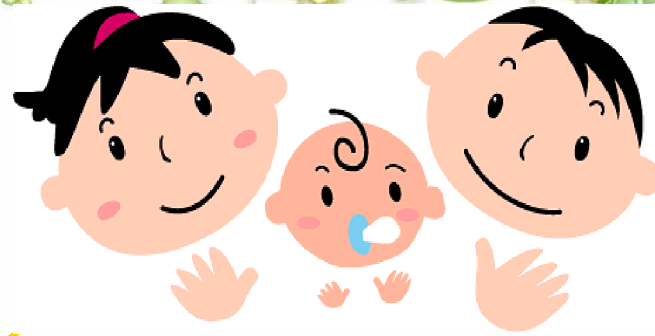
地域の子育て  
支援センターに  
誘った

お母さん同士を  
知り合わせた

お花を育てて  
届けている

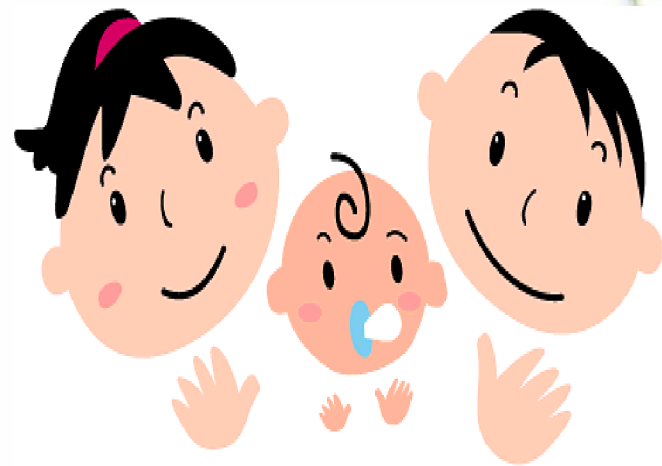


活動の意義



連携

生後4ヶ月以上の子どもの状況や悩みについて  
連絡が来ることも・・・



**「子どもが泣くのは当たり前」**

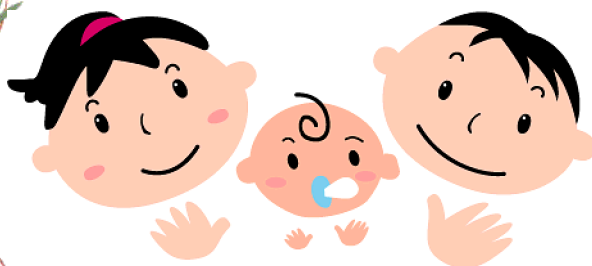
**同じ声かけでも地域に言われる安心感・・・**



ま と め

活動の意義

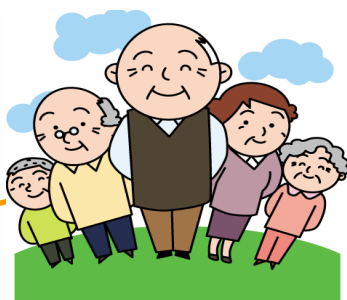
連 携



地域力

今後への意欲

**「安心して育児(育自)のできるまちづくり」**



**宮崎市全体で子育てを応援します！**